



本丸だより

平成 30 年度 第 8 号 平成 30 年 12 月 21 日
新発田市緑町 2-7-22 本丸中学校
TEL 22-2525 FAX 22-0342
<http://honmaru.shibata.ed.jp>

終業式 校長講話

記録的な猛暑に見舞われた今年の夏、9月に入ると天候が崩れ、体育祭の実施有無にずいぶん迷いました。少しでも良いコンディションでという思いから、平日での開催となりましたが、皆さんは集中力を維持し続け、当日は爽やかな秋晴れのもと最高のパフォーマンスを披露してくれました。まさに創立70周年にふさわしい感動溢れる体育祭となりました。仕事の都合を付けられ、参観していただいた保護者や地域の皆様にも感謝しております。

それから一ヶ月半後、合唱コンクールの準備を進めながら皆さんは創立記念式典にも真摯な態度で臨んでくれました。当日は市長様をはじめ多くの来賓の方々から、式典での所作、そして、校歌を誇りに思っ歌う姿、新発田市歌の見事な三部合唱に賞賛の声があがりました。私も何度か目頭が熱くなりました。記念講演では、三笑亭夢丸さんによるユーモアたっぷりの落語、後半は皆さんに寄せる熱いメッセージ。本丸の歴史と伝統を回顧し、新たな誓いを立てる、有意義な一時を共に過ごすことができました。そして、その5日後には三人行事のフィナーレを飾る合唱コンクール。限られた時間をうまく使い、各クラスとも表現方法を工夫しながら、本当に見事な歌声を披露してくれました。特に私が賞賛したいのは、コンクール当日を迎えるまでのその取組姿勢です。以前、本丸中は「本番に強い本丸」と少々皮肉交じりに評価された時代がありました。でも今は違います。行事や部活など、普段から前向きに取り組み、そして努力する。その成果が良い結果となって表れる。是非、これからも「本番も強い本丸」であってほしいものです。

生徒会活動に目を向けると、「飛翔」のスローガンのもと、代々受け継がれてきた伝統に新しいことを織り交ぜながら、充実した活動を展開してくれました。応援委員会による朝の「挨拶運動」、いじめ対策委員会による「いじめ見逃しゼロスクール集会」、生徒会本部による全校クイズ大会など、皆さんの心温まる取組にも感謝しています。授業に真剣に取り組む姿勢も立派でした。先週行われた2年生の小煮物作り、指導に当たっていただいた食生活改善推進員の方々からも、お褒めの言葉をたくさん賜りました。このように充実した2学期も本日で終了です。

さて、明日から冬休みに入ります。皆さんはどのように過ごしますか。3年生にとっては、いよいよ自分の進路を決める大事な時期となりました。そこで、今日はフィギアスケート女子の紀平梨花選手についてお話いたします。皆さんもご承知の通り、紀平選手は先日バンクーバーで行われたグランプリファイナルに初出場し、平昌オリンピック金メダリストのザギトワ選手を抑え、見事初出場での優勝を飾りました。幼少期の頃から抜群の身体能力を備え、目標に向かって妥協しない強い信念。さらに、ここ一番という時の強心臓。これらは一朝一夕で培われるものではありません。創意工夫した練習、徹底した自己管理、試合での緊張感やトラブルの回避など、並々ならぬ精進の賜なのです。そんな彼女も「失敗から学ぶ」と言います。今まで出てきた試合全部、学んでいない試合はない。一つ一つの試合で考えたこと、学んだことがたくさんある。その経験すべてが「試合に強い紀平選手」を創り上げているのだと思います。3年生の皆さん、今努力していることは必ず報われます。自分の勉強スタイルを確立し、ラストスパートを駆けてください。1・2年生の皆さんもこの1年を振り返り、新たな目標に向かいその達成に向けて努力していきましょう。

最後になりますが、明日からの17日間、健康に留意するとともに事故などに巻き込まれることのないように十分注意して、健全な冬休みを過ごしてください。3学期の始業式には、新たな思いを胸に秘めた皆さんと元気に顔を合わせることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。